

# 上級者☆問題

1. 今井さんの要望と異なるものを次の中から選びなさい。

- A) 美しい日本語を是非とも“嫁入り道具”にしてほしい。
- B) とにかく口先だけでもいいので、正しい敬語を使ってほしい。
- C) 文法力、語彙力、表現力だけでなく、日本語独特の情感や自分らしい表現も得てほしい。
- D) どんな些細なことでも構わないので、素敵な言い回しを探してみしてほしい。

2. “自分らしい言葉”を得るにはどうしたらよいですか。次の中から選びなさい。

- A) 知らない言葉に出会ったら、辞書をひく習慣を身につける。
- B) 見たこと、感じたこと全てを一つの言葉にまとめる練習をする。
- C) 今の自分の話し方を考えながら、いい本をたくさん読む。
- D) 新しく知った言葉はどんどん使って自分のものにしていく。

3. 本文の内容と一致するものを次の中から選びなさい。

- A) 20世紀、日本人女性は母語である日本語を軽んじてきた。しかし、21世紀はもう一度日本語の美しさを学んで、それを“嫁入り道具”としてほしい。
- B) 場をわきまえた言葉遣いをしていても、声のトーンなどがそれに合わなければ、その言葉は正しく相手に伝わらない。
- C) 敬語は本来相手と距離をおくための言葉であったため、前後に気持ちをこめた言葉を入れなければ、冷たい言葉に聞こえてしまう。
- D) 日本語美人になるためのいろいろな方法をここでは紹介してきたが、やはりどれもそう簡単には習得できず、きれいな日本語を話したいと強く思っても、それを獲得するのは難しい。